

1. 松本大学地域貢献力向上のための基本ポリシー

松本大学及び松本大学松商短期大学部（以下、松本大学）は、学園の建学精神「自主独立」に基づく人間教育を行うことにより、その基本理念である「地域貢献」を反映した地域社会の振興と地域文化の発展に資する人材を育成し、もって平和で豊かな社会の創造に貢献することを目的としている。この目的を達成するために、松本大学の地域貢献力向上のための基本的ポリシーを以下に定める。

1. 基本的な考え方

松本大学は、地域に開かれ地域と向き合う、地域の知の拠点としての大学の使命・役割をしっかりと果たし、これまで培ってきた地域貢献活動をさらに促進させ、地域から信頼できる大学を着実に実現していく。

2. 基本の方策

- (1) (一般社団法人) 松商サポート「松本大学ヘルスプロモーション事業」の実施
- (2) 地域課題の解決に向けた地域人材育成科目群の設置
- (3) 地域の企業や自治体・団体などの現場で学ぶ「アウト・キャンパス・スタディ」の実践やインターナショナルの実施
- (4) 地域志向型教育研究プロジェクトの実施
- (5) 地域健康支援ステーションによる「食」「運動」の地域貢献事業
- (6) 地域連携活動としての「地域づくり考房『ゆめ』」
- (7) 主に社会人を対象とした公開講座

3. まちづくり、健康づくり、ひとづくりの公開事業

- (1) 地域の皆様や高校生の皆様を対象に、所有する知的財産を提供・還元することを趣旨とした「出前講座」の実施
- (2) 地域の健康づくりの中心（首都）大学として、地域と一体となって地域の健康を考える「松本大学健康首都会議」（2025年「松本大学健康フォーラムに改称」）の実施

4. 地域貢献「未来構想大学講座」

未来志向型の「グローカル」人材の育成を図ることを目的とし、本学の学生を対象とした科目として、自治体や産業界等と連携し学外から講師を招き開設する科目群（講座）を設置し、実践する。

- (1) 世界に挑む産業界トップリーダーによる連続リレー講義
→KAE 山城会による「コーポレート・マーケティング」リレー講義
- (2) 地域活躍人材の連携教育講座
→産学官連携による松本未来を創る－
(松本市商工会議所、長野県中小企業家同友会)
- (3) 松本大学社会人リカレント連携講座
→山梨県立大学「PENTAS」との連携によるオンライン教育講座

- (4) アルピコホールディングス松本大学寄附講座
- (5) 信州山学マイスター養成講座（オンライン講座）

5. 地域貢献に係る活動指標及びアウトカム指標

(1) 活動指標

- ①松本大学ヘルスプロモーション事業のサービス提供数
- ②地域考房『ゆめ』活動プロジェクト数
- ③未来構想大学講座の受講学生数
- ④地域連携授業の実施率
- ⑤松本大学健康フォーラム参加人数

(2) アウトカム指標

- ①地域住民の地位貢献満足度
- ②未来構想大学講座受講学生の満足度
- ③県内高校生の入学者比率
- ④卒業生の県内就職率